



コミュニティ・スクールだより

発行:羽田小学校学校運営協議会

4月26日(土)に令和7年度 第1回学校運営協議会を開催いたしました。
第1回の活動についてダイジェストでお知らせします。

第1回学校運営協議会

《1》開催日時 令和7年4月26日(土)14:00~16:35

出席者16名 傍聴者1名 (大田区立教育委員会 事務局教育総務部 教育総務課 教育地域力推進コーディネーター)

《2》開催場所 羽田小学校 ランチルーム

《3》協議内容・意見概要等



議題

- (1)学校運営協議会の委員の委嘱 新委員の紹介
- (2)委員の役職・担当について
- (3)学校公開参観・意見交換
- (4)羽田小学校で大切にしたい、育てたい姿について
- (5)地域学校協働本部の年間計画について
- (6)地域学校協働本部による夏休みワクワクスクールに関する協議
- (7)学校評価の項目についての説明・意見交換
- (8)その他意見交換

・PTAより ①スクリレ規約の件 ②サークル活動の件 ③上履きの件

・藤兵衛プロジェクト「見守り藤兵衛さん」キーホルダーについて

・子どもたちへの配布物に関するルールについて(スポーツ団体、羽田小学校を利用するイベント等の配布物)

笑顔とあたたかさあふれる
未来を創り出す力を育てます

子どもは、意欲をもって真剣に学びます
真剣に集中して学びます。
自分の考えを大切にします。
考えを伝えあうて学びます。

教師は、こどもに寄り添って教えます
たがいに認め合い、成長する場をつくれます。
こどもの声に耳を傾け、信頼関係を築きます。
こどもとともに学び、ともに悩み、ともに進みます。

保護者・地域は、こどもの学びを支えましょう
こどもとかわる時間を大切にしましょう。
こどもの声に、耳を傾けましょう。
こどもをよく見て、認めましょう。

令和七年四月一日 大田区立羽田小学校



協議結果

- 学校公開感想。支援が必要な児童、様々なニーズが必要な児童がみられた。児童への声かけ等、研修を行うと良い。サポートルームに対する偏見、理解が浅いため結びつかない。ニューロダイバーシティ、発達障害のこどものできる部分を大切にする。「自然で正常なちがひ」としての考え方がこれからは必要。
- 羽田小学校で大切にしたい育てたい姿については「基本的なあいさつやありがとう・ごめんなさい」が自然に進んで言える児童になってほしい。まず保護者、地域の大人も意識して行っていくようにしたい。
- 互いを理解し違いを認め合える児童の育成も視野に入れていく。
- 学校評価の項目は今回あがった意見を参考に修正する。
地域の中でなにかできることや役に立っていることはあるか等のアンケートの設問をこどもにわかりやすい表現にする。また、地域でこどもたちに託せること(町の清掃など)があれば良い。



意見概要

- 今年の学校運営協議会の目標は、進め方・連携の取り方については意見交換をしっかりと学校との関係を密にして進めていく。
- 夏休みのワクワクスクール、照明工事のため体育館の使用不可。
- 大田区自主学習支援「ほうかごスタディ」では児童が学習しやすいよう工夫をしている。多くの児童に参加してほしい。
- PTAは、サークル活動を開始。ペルマーク、ハンドクラフト、バレーボールなど。
- 上履きの件。業者に上履きの変更依頼。2代前の上履きに戻したいが生産が終了のため在庫のみ。現在新しい上履きを制作中。
- 藤兵衛プロジェクト「見守り藤兵衛さん」キーホルダーについて今後も検討していく。
- 子どもたちへの配布物に関するルールを検討。他校の配布物の取扱を参考に、大田区設掲示板管理細則を参考に作成する。

次の開催日は5月31日(土)です